

HYUGA
ひゅうが

6

No.589
2004

平成16年6月1日発行



■特集

気になりませんか 海にあるごみ

■市政の動き

2学期制は研究を継続／3学期制の改善工夫で対応する、ごみ減量化推進員委嘱状交付式

■まちの話題

こどもおまつり広場、こどもの日のプレゼントなど

■インフォメーション

児童手当の現況届は期間内に、日向市情報公開制度の運用状況、ミニバレーボール夜間リーグ参加チーム募集、プールの監視員募集、日向ひまわりレディ募集など

日向市のホームページで広報ひゅうががご覧になれます。

<http://www.city.hyuga.miyazaki.jp/>



日向市の海岸線は、複雑に入り組んだリ阿斯式海岸と遠浅の砂浜が交互に連なっています。

日豊海岸国定公園のハイライト「馬ヶ背」をはじめ、「日本の渚百選」の一つ「お倉ヶ浜」など、まさに自然の芸術とも呼べる景観の連続。私たち市民の自慢の一つです。

大地の胎動がつくり、黒潮が育んだ見事な景観。どこまでも続く白砂青松の砂浜。美しい海岸、紺碧の海。

よく見ると、海にはいろいろな種類のごみがたくさんありますね。タバコの吸殻、お菓子の包み紙。ペットボトルやお弁当の容器……。実は、海岸に流れていたごみのおよそ7割が、私たちの生活から出るごみなのです。

毎年、環境整備課が中心となって市民総出で行う、「日豊海岸クリーン大作戦」で集められたごみ。流木などに混じり、目立つのはタバコの吸殻、ペ

ットボトル、プラスチックの破片。生活から出るごみは、多くがプラスチックで作られています。軽くて丈夫、しかも、さまざまな形にできるプラスチックは、今では私たちの生活になくてはならないものです。

この便利なプラスチック、木や紙と違って、永久に土に還ることはありません。もしも、あなたにポイッと捨てられてしまうと、ずっと腐らずにその場所に残るのです。

大量消費は大量廃棄を呼んだ

プラスチックは、品質の安定とその利便性で私たちの生活に急速に浸透し

特集

気になりませんか 海にあるごみ

ていきました。大きなメリットとともに大量消費は大量廃棄を呼び、大きな環境問題となったのです。

プラスチックで海が汚れると、どんな問題があるのでしょうか……。それは海辺や海中にいる生物に直接、あるいは間接的に悪い影響を与えることです。

私たちがよく映像で見たり、話を耳にするのが、リング状のごみが口に挟まったアザラシなどの海洋哺乳類、ビニール、写真のフィルムなどを、えさとまちがって食べてしまったアカウミガメや海に浮かぶごみをついばむアホウドリなどの傷ましい姿です。

人になかなか気づかれないごみも

一方で、なかなか人に気づかれないけれど、とても危険な漂着物もあります。それは、「レジンペレット」と呼ばれるプラスチックの中間原料です。大きき数ミリ程度の小さな粒で、よく見なければ砂と区別がつかない場合が

あります。鳥や魚が誤って食べてしまうと、栄養失調や腸閉塞をおこして死んでしまうことがあります。

「レジンペレット」は、環境ホルモンを吸着する性質があるといわれ、体内で環境ホルモンが溶け出している可能性も指摘されています。全国の海岸で、見つかっています（国立医薬品食品衛生研究所がまとめた情報では、全国的な漂着が確認されている）。

ごみの発生を抑えることが大事

海のごみは、その60から70パーセントが川から流れ出たものです。つまり、海岸だけではなくて、川のごみも併せて問題の解決を図る必要があるようです。

ごみの分別、リサイクル、減量化など私たちが今、真剣に向き合わなければならぬことは数多くあります。私たちはより一層、ごみの分別とリサイクルをすすめて、ごみの発生を抑えることが大事です。

これらのことを考えるために、市は「環境フェスタ530」を開催しています。あわせて「日豊海岸クリーン大作戦」で市内の海岸清掃を市民参加で実施。そのことを通してすばらしい自然を守り伝えていくことにしています。多種多様な海のごみ。6月の環境月間にあわせて、家族で、職場の皆さんで、ごみ問題について話し合ってみることをお勧めします。

ごみを減らす買い物の仕方

①買い物袋をもって出かける。②ビール瓶、一升瓶などのリターナブル瓶を選ぶ。リターナブル瓶は洗って30回使える。回収率はビール瓶で95%、酒の一升瓶で85%と非常に高い。リサイクルすると大きな省資源、省エネになる。一升瓶を新しくつくるのにくらべて電力で約200Wh、重油で0.1ℓ節約になる。③プラスチックトレイは回収に協力する。



砂の上に浮き出ている。レジンペレットは、ぬいぐるみの詰め物にも使われている。



ごみが打ち上げられるところを選んで、砂をふるう。



レジンペレット？

全国で見つかるということは、日向市でも見つかるのでしょうか？疑問に思って、市内の海岸へ採取に行ってみました。すると・・・。5月16日、雨上がりの午後。一粒でも見つければと、ざるを手に砂をふるって探していました。砂浜の表面に浮き出ている白い粒を発見。これが、レジンペレット？プラスチックの粒のようです・・・。謎の物質発見に沸いた、編集室でした。

まちにまった海開きが近づいてきました。ところで、海のごみって気になったことはありますか？タバコの吸殻、お菓子の包み紙。ペットボトルやお弁当の容器……。実は、海岸に流れ着いたごみのおよそ7割が、私たちの生活から出るごみ。特に、プラスチックのごみは今、地球規模の環境問題になっています。



漂流アートで自然を問う 流れついたごみで 風景画を描き続ける画家

漂着物を画材に できないか

ビニール袋を提げて、安達實さんは黙々とプラスチックを拾い集めていきます。すぐそばで奥さんの為子さんも拾っています。

ごみを拾い始めたのは30年ほど前から。あまりの漂流物に驚いて、清掃を続けています。ここは、荒浜の海岸。安達さんの家からは、すぐそこです。



景色がよいので、休日になると多くの家族連れや仲間同士がやってきては、バーベキューで磯遊びを楽しむ。昔からの人気スポットです。安達さんご夫妻の清掃は、荒浜からサンボウ、黒田の家のあたりまで広範囲におよびます。

海岸には、さまざまなプラスチックが流れ着きます。安達さんは画家。平成8年の10月、日向市を大きな台風が襲い、荒浜にもたくさんのごみが打ち上げられました。目の前のごみの山。色とりどりのプラスチックごみを片付けながら、安達さんは、ふと「これを画材にできないか」と考えたそうです。

画材に着色は 一切していない

集めた物は洗って乾かし、ハサミで数センチほどに切

る。同じ色、素材ごとに瓶に入れておき、必要なものを取り出して使っています。この瓶も、海岸から拾ってきたものです。

アトリエには馬ヶ背をはじめとする風景画が並んでいます。画材となるプラスチックには、着色は一切していないのだそうです。赤いブレーキランプの破片を加工したものが山を彩る花に、馬ヶ背の柱状節理は、写真のフィルム。安達さんは、ポイ捨てされたもので自然を美しく描いているのです。

最近では、市内をはじめ県内で小中学校や社会教育の団体から環境学習のための指導依頼があり、講師を引き受けています。

「たしかに日向市の自然は一見すると美しいが、それは不法投棄、漂着物などを見ていないか清掃したあとだからです。美しい自然を守るためにも環境美化が大切です」と安達さんは訴えています。

日向市の海岸にごみが漂着する限り、自然を問い、流れ着いたごみを画材に変えて、リサイクル画伯は風景画を描き続けます。



美しい自然を守るために 環境美化が大切です

主な参考文献・資料
地球環境にやさしくなる本
(PHP研究所)、トコトンやさしいプラスチックの本(日刊工業新聞社)、総合学習ジュニア版NHK週間こどもニュース(汐文社)、目からうろこ小学生の大疑問(講談社)



安達 實さん
(荒浜：72歳)

漂着物で風景画を描く画家

子どものころから絵を描くことが好きだったと話す安達さん。昭和27年、延岡市内の映画館に、看板書きの助手として就職。5年くらい働いたその後、農業などに従事しながら絵を描き続けたという。安達さんのリサイクルアートの画材である、シャンプーのふた、リンスの入れ物などの色は300種類以上ある。仕分けして入れてある酒瓶も拾ったもの(安達さんは、お酒をまったく飲まない)。



①画材を見せてくれる安達さんと妻の為子さん(60歳、左) ②同じ種類、色に分けて画材をストックする ③馬ヶ背の柱状節理、写真フィルムが岩の材料に



防災

いざというときの風水害に備えよう

6月の梅雨の時期から10月にかけては大雨や台風の接近による水害、がけ崩れなどの災害が、数多く発生しています。また、火災や地震などといった発生する予測ができません。こういった災害の発生に対して、日ごろから家庭や地域において対応策を考えておくことが大切です。

土砂災害の前兆

(いずれかの現象が起きたら、早めの避難を心がけましょう。)

- ・がけからの水がにごる
- ・地下水や湧き水が少なくなる
- ・斜面や地面にひび割れが出来る
- ・がけや斜面から水が噴き出す
- ・小石が落ちてくる
- ・山鳴りがする
- ・異様な匂いがする
- ・雨が降り続けているのに川の水位が下がる

風水害対策

こんな時どうする？

台風が接近したり、大雨が降り出したりした場合

- ・気象情報(注意報・警報)に注意しましょう。



- ・窪地や崖地、河川の近くでは早めに避難の準備をしましょう。



1時間の雨量のめやす

雨の強さ(1時間雨量)



8~15mm やや強い雨
雨の降る音が聞こえる。



15~20mm 強い雨
水たまりができ、雨音で話がよく聞こえない。



20~30mm 激しい雨
どしゃ降り。小川の氾濫あり。



30~50mm 非常に激しい雨
バケツをひっくり返したように降る。

※50mm以上 猛烈な雨→滝のように降る。土石流が起こりやすい。

注意報・警報のめやす

大雨注意報	1時間の雨量が3時間の雨量が24時間の雨量が	30mm以上 60mm以上 100mm以上	になると予想される場合に発令されます
大雨警報	1時間の雨量が3時間の雨量が24時間の雨量が	60mm以上 100mm以上 200mm以上	になると予想される場合に発令されます

※参考
平成13年10月16日に発生した台風21号接近に伴う集中豪雨による日向市の記録
1時間の降水量…52mm、3時間の降水量…139mm、総雨量…321mm
(床上浸水7棟、床下浸水114棟、崖崩れ33箇所、道路の被害30箇所、河川の被害13箇所)

わが家の風水害対策

- 懐中電灯、携帯ラジオ、予備の電池を用意する。
- 断水に備えて飲料水、生活用水を数日分確保する。
- 家を一周し、屋根、壁の状態や雨どいの詰まりなどのチェックをする。
- 植木鉢や物干し竿など飛ばされそうなものは室内に取り込むか、しっかりと固定する。

災害のときに力を発揮する自主防災組織

災害が市内全域で発生した場合、交通の遮断が予想され、公的機関による救助活動がすぐに行われない可能性がります。こうした場合に力を発揮するのが自主防災組織です。自主防災組織は、「自分たちの地域は、自分たちで守る」

という認識にたち、区・公民館等を母体として結成されているものです。

避難所を確認する

市では、別表の施設を風水害時の避難所として指定しています。家庭では、避難所を熟知し、その場所までの避難路についても確認しておいてください。

この中で、公的公民館(中央、日知屋、細島、南日向、美々津)については、いつでも避難者を受け入れられるように対応していますが、その他の施設については雨量や台風などの規模により段階的に避難所として開放しています。避難所と防災マップについてのお問い合わせは総務課(☎内線2222)まで。

日向市特別災害復旧費補助金交付制度

自然災害(暴風、豪雨、洪水、高潮、地震、津波その他の異常な現象により被害が発生すること)により居住する家屋等に被害を受けた人に、補助金を交付する制度があります(災害とは、自然災害であって災害救助法施行令第1条に定める災害の程度により小規模な災害をいう)。家屋の居住の用に供する部分に堆積した土砂、倒木等の障害物を除去する工事に要した費用の2分の1(その金額が20万円を超えるときは20万円)を助成します。詳しくは、総務課(☎内線2222)までお問い合わせください。

風水害等避難所

■富高地区

●日向市役所●日向市体育センター●日向市勤労青少年ホーム●日向市武道館●日向市中央公民館●日向市文化交流センター●富高小学校●上町保育所●八幡神社●西川内営農研修センター●富高保育園●日向中学校●日向市総合福祉センター●日向台不動寺公民館●花ヶ丘公民館

■塩見地区

●塩見小学校●農村婦人の家●奥野集落センター●永田集落センター●日向高等学校

■財光寺地区

●山下公民館●財光寺小学校●財光寺南小学校●切島山2区公民館●財光寺中学校●長江公民館

■日知屋地区

●富島高等学校●富島中学校●日知屋公民館●日知屋児童センター●日知屋保育所●日知屋小学校●日知屋東小学校●永江公民館●曽根公民館●堀一方公民館●幡浦公民館●大王谷中学校●大王谷小学校●庄手公民館●梶木公民館

■細島地区

●細島公民館●細島小学校●細島地区コミュニティセンター●細島保育所

■平岩地区

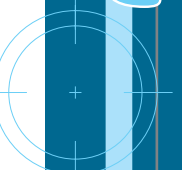
●日向工業高等学校●岩脇中学校●平岩小学校●南日向公民館●曙地区集落センター●金ヶ浜地区集落センター●粉木集落センター●鵜毛分校

■幸脇地区

●遠見公民館●幸脇小学校●飯谷地区集落センター

■美々津地区

●余瀬営農研修センター●美々津公民館●美々津中学校●落鹿公民館●高松公民館●宮ノ下地区構造改善センター●寺迫小学校●美々津小学校●田の原分校



「元気で活力ある日向の再生」をめざして

多くの市民のご支援を賜り日向市の第十五代市長に就任いたしました。

本市は、その名のとおり日向灘から昇る太陽に向かう明るく自然豊かな港湾工業都市です。私は、選挙時のマニフェストに緊急・優先的に取り組む課題として雇用・経済対策を掲げました。九州の扇の要に位置する重要港湾細島港と臨海部の工業団地の持つ大きな可能性をさらに飛躍させ、産業振興と雇用の拡充を目指します。

細島港は貨物船舶の大型化に対応した水深13メートルの岸壁やガントリークレーンの整備も整い、港湾の静穏度を改善する防波堤の工事も進んでいます。今後、東九州自動車道や九州西部とのアクセス道の整備が進めばさらに大きな役割を担うことを視野に入れたつ、アジアや九州の「人」「物」が集まる物流拠点としてさらなる発展を図り、地域経済の活性化を推進します。

また、本市では、まちの顔である日向市駅周辺の鉄道高架化事業の進捗に合わせて市街地の区画整理事業を実施中であり、にぎわいの創出、文化の香り高いまちづくりを進め商業の振興を図ります。

教育については、小中学校で習熟度を考慮した30人学級の実現、食農教育の導入で個性ある人材の育成に取り組みます。

その他にも、民間の力、地域コミュニティの力を活用した元気なまちづくり、また、安心、安全をキーワードにした福祉づくり、さらには特色ある農林水産業の振興などに取り組んでまいります。

さらに、本市の海岸線のほとんどは素晴らしい景観を持つ日豊海岸国定公園であり、歴史的な町並みも保存されています。これらを活用した観光振興を図りたいと考えております。

市民、職員参画で「元気で活力ある日向の再生」に取り組みますのでご支援ご協力を賜りたく存じます。



第十五代日向市長
黒木 健二

2学期制については研究を継続

3学期制の改善工夫で対応する

市教育委員会は14年度から2学期制について学校の全体的な教育計画に携わる先生方とともに、各学校の実態をもとに研究を進めてきました。15年度末の結果として、16年度の教育活動に関し3学期制のままで次の点の改善を図ることにしました。

市教育委員会は、2学期制について14年度から各学校の教育課程編成等に携わる教務主任を中心に、研究テーマとして、各学校の実態に即した導入シミュレーションを検討してきているところです。

まずは3学期制の改善工夫

15年度末の結果として、まずは3学期制の改善工夫を図る上で、教務主任会からの要請も考慮しながら、定例教育委員会で16年度の教育活動に関し次の点の改善を図ることにしました。

始業式、終業式について

毎年6回行っていた始業式、終業式を年度当初に始業式、年度末に修了式の年2回とし、その他の4回に

については通常どおり授業を行うこととします。

4日間授業日が増加し、16時間〜20時間程度の授業時間の確保が図られます。代替措置として、学年もしくは学級において「学期始めの会」、「学期終わりの会」を実施し、個々の学習相談活動等に充てることにします。

冬季休業日について

冬季休業日（冬休み）は「12月25日から1月7日まで」を「12月24日から1月6日まで」に変更します。12月23日が休業日（天皇誕生日）であり、翌日は「終業式」のみで学期が終了していたものを、12月24日から冬休みとし、3学期の始まりを1日繰り上げます。休日の連続性を考慮する

とともに、3学期の始まりを早くすることで、特に中学校においては、進路指導へ早期に取り組むことができるようになります。

2学期制は研究を継続

市教育委員会は、2学期制の導入については今後と

も研究を継続し、各学校において学校、保護者等を含めて議論を高めて、その動向を見極めながら、適時検討することとしています。



ごみ減量化推進員委嘱状交付式

ごみ減量化、資源回収を

ごみ減量化推進員は、地域住民に対するごみ減量化の指導、資源回収の推進に努めること、不法投棄を発見した場合の市への報告が主な業務となっています。黒木市長は「ごみの減量化は身近な環境問題です。今後ともご協力をお願いします」とあいさつしました。

このあと研修があり、業務内容などの説明を受けました。



ごみ減量化推進員は自治公民館から各1人選ばれる

情報伝言板

■日向工業高等学校 学校開放講座

●内容 初級パソコン教室（ワード・エクセル・インターネット体験）

〈ワードコース〉

・ワードによる文章作成、年賀状作成、カレンダー作成

〈エクセルコース〉

・エクセルでの表、グラフ作成

●日程 9月29日、10月1日、4日、6日、8日、15日、18日、20日、22日、25日（月・水・金の全10回）

●募集期間 6月7日（月）～28日（月）消印有効

●募集人員 35人

●応募方法 往復はがきに「郵便番号・住所・氏名・年齢・電話番号・希望コース名」を記入。

●選考結果 抽選の上、7月下旬に応募者に通知。

●受講料 2000円（テキスト代含む）

●申込・問い合わせ 日向工業高等学校（機械科）新名浩樹（〒883-0022平岩8750 ☎57-1411）まで。

■木造住宅利子補助

公庫融資残高の年0.5%に相当する額を当初5年間補助（最高36万円）します。

●対象者 ①県内に自ら居住するかた、②県が実施する他の助成制度を利用していないかた、③特別加算融資（地域木造住宅）を受けるかた。

●対象住宅 ①県産材を使用した一戸建ての木造住宅、②地域木造「みやぎの家」建設基準に適合する住宅。

※平成17年11月までに公庫と融資の契約をすることが条件となります。

●申込先 県内の住宅金融公庫業務取扱金融機関の窓口。

●問い合わせ 県建築住宅課（☎0985-26-7194）まで。

「情報伝言板」は、皆さんの自主的な活動を応援するコーナーです。サークル活動などの会員募集やイベントなどの情報をお寄せください。営利や政治・宗教活動を目的としたものはお断りします。原稿は、毎月1日までに市総務課（☎内線2234）へ。※ただし、紙面のスペースの関係上、掲載できない場合があります。



■心ない行為で公園に瓶の破片

5月11日、塩見にある塩見城山公園に、ビール瓶の破片が無数に埋められていました。だれかが持ち込んだと思われる。地域でボランティア管理している一人、金丸久志さんが草刈中に見つけました。破片を掘り起こすと次々に出てきて大変危険な状態。12日は片づけ作業に追われていました。金丸さんは「地域で整備した市民憩いの公園。悲しい」と肩を落としていました。



「こどもおまつり広場」が4月29日、日向市中央公民館で開かれました。今年で8回目。ステージでは劇や歌の発表。交流広場ではヨーヨー釣り、シャボン玉遊びコーナーなどで半日を楽しみました。この催しは、連休に子どもたちと楽しい思い出をつくろうと日向市保育協議会が開いたものです。和太鼓演奏には、多くの親子連れが集まって太鼓にあわせて一緒に歌っていました。盛り上がりつたのは赤ちゃんハイハイ競争。思い通りにゴールまではつていかない赤ちゃんを、お母さんたちがおもちゃで誘ったり、手招きしたりと悪戦苦闘。やっとのことでゴールすると、大喜びでわが子を抱きしめるお母さんもありました。



■客船につぼん丸が寄港

5月14日、客船につぼん丸が細島港に寄港し歓迎式典がありました。式典では、日向ひまわりレディが船長に花束贈呈。日向名物ひよつとこ踊りの踊り手たちが、乗客たちを歓迎しました。この日は、富高小学校の4年生たちも遠足で船内を見学しました。児童たちは、大きくて豪華な客船に大喜び。甲板から地上に向かって元気な手を振っていました。



■こどもの日のプレゼント

市は5月5日のこどもの日にちなんで5月7日、市内の保育所（園）19か所に遊具をプレゼントしました。日知屋保育所を訪れた黒木市長が、ぬいぐるみの乗り物などを園児たちにプレゼント。代表の奥平字くん（5歳）に手渡しました。このお礼に園児たちから歌のプレゼント。園児たちは「こいのぼりの歌」などを黒木市長と歌ったり、遊技をしたりして楽しい時間を過ごしました。

こどもおまつり広場
どこ行くの。
ハイハイ競争に熱中



月刊クレイグ International Exchange G'day Mate!

ビールは母国が安いけどたばこは？

私は、オーストラリアについての講演をいろいろ行いますが、よく質問されるのは、物価についてです。

オーストラリアは、土地が広く、農業が盛んなため、野菜や肉が日本より安いというのは、当然なことかもしれません。

この前、私は帰省した時に、400グラムの高級ステーキ（シーザー・サラダとガーリックパン付き）を1300円位で食べました。日本では有り得ないことでしょうか？このステーキを帰省し

た時に食べるのが、私の楽しみの一つになっています。

また、初めて日本に来たとき、一番驚いたのは、アイスクリームの値段でした。オーストラリアでは、2リットル入りのパックは、約3,500ドル（259円）、日本は、1リットル入りのパックが約1000円位もします。

ビールの場合、オーストラリアでは、1ケース（24缶入り）を日本より安く約2250円で買えますが、ウイスキーや



クレイグ・クレイカー
オーストラリア出身
日向市国際交流員

ブランドーなどは、日本の方が安いですが、そして最近、たばこは多く税金がかかるのでとても高く、1箱600円で日本の倍以上です。その結果、喫煙者が年々少なくなっています。

みなさん、この物価の違いについてどう思いますか？

オーストラリアの方が全体的に安いように思いますが、収入の違いもあるので、比較するのは、難しいかもしれません。



Profile

河野 慎也さん（22歳：本谷）

若さと元気で毎日頑張っています

高鍋信用金庫で融資を担当しています。社会人1年生。まだ、分からないことがたくさんありますが若さと元気で毎日頑張っています。大学ではサッカーをしていました。これからチームに入って、ぜひサッカーを続けたいと思っています。

いきいき 青春トーク

このコーナーでは、みなさんの近所の若者や職場のホープを紹介しています。紹介したい人がいましたら、総務課秘書広報係（☎内線2234）までご連絡ください。なお、自薦、他薦は問いません。ご連絡をいただいた人は、広報係が写真を握りにうかがいます。



Profile

金村 麻紀さん（20歳：比良町1）

ビーズアクセサリー作りに凝っています

4月から、市史編さん室で働いています。仕事を覚えるのは大変ですが、職場の方々に優しく指導していただけて助かります。最近、ビーズアクセサリー作りに凝っています。最新作はピアス。パーツが売られているので、楽しいですよ。



Profile

行政相談委員（☎55-1660）
毎月第2・第3金曜日の午前9時～12時まで。
面接相談または電話相談を受けている。これ以外の日も、河野サエ子さん（右：自宅☎52-2626）と新名恵美子さん（左：自宅☎52-7567）へ。DV（異性からの暴力）などの相談にも応じます。

「女性のための女性による相談」 で行政相談を受けています

毎日の暮らしの中で、国、県、市などの仕事について苦情や困っていること、制度や仕組みの疑問、相談はしてみたいが説明に納得がいけない、どこに相談していいかわからない、そんなとき頼りになる二人がいる。

ここは、日向市文化交流センター小ホール2階にある男女共同参画推進ルーム「さんびあ」では、「女性による女性のための相談」として面接相談や電話相談を行ってきた。これとタイアップして、16年度から「行政相談」を受ける。相談は、毎月第2・第3金曜日、午前9時から12時まで。面談にこれられない人は相談日以外でも自宅へ電話をしてほしい。

「苦情、困ったことがあったら、遠慮なくいつでも相談をして」と二人。「苦情、相談は国、県、市の窓口に届けます」とたのもし。

現在、市では行政相談を毎月、中央公民館などで受けている。特に男女共同参画推進ルーム「さんびあ」では、「女性による女性のための相談」として面接相談や電話相談を行ってきた。これとタイアップして、16年度から「行政相談」を受ける。相談は、毎月第2・第3金曜日、午前9時から12時まで。面談にこれられない人は相談日以外でも自宅へ電話をしてほしい。

「苦情、困ったことがあったら、遠慮なくいつでも相談をして」と二人。「苦情、相談は国、県、市の窓口に届けます」とたのもし。

地域防災

■地震避難のポイント

揺れがおさまったら、ガス
の元栓、ストーブ、たばこの
火などを消し、アイロンやド
ライヤー等の電気器具のプラ
グを抜きブレーカーを切る。
ゆがみで戸が開かなくなる
ことがあるので、すぐにドア
を開けて避難口を確保。歩き
回る前に厚手のスリッパか靴
を履く。ラジオ、テレビで正
しい情報を得る。
倒れそうな家具、落ちかけ

た物や照明がないか点検し、
修繕できないものには近づか
ない。
近所で火災が発生し延焼の
おそれが出たり、津波や山、
崖崩れの危険地域にいる時、
防災機関から避難命令が出た
ときなど状況を見極めてから
避難する。

避難の服装 ヘルメットや
防災ずきんで頭を保護。長袖、
長ズボンで化繊より木綿製品
を着用。軍手を着けて底の厚
い履き慣れた靴を履く。

非常持出品はリュックサッ
クに詰めて両手は、自由に使
えるようにしておく。
お年寄りや子どもには「防
災カード」（血液型、連絡先、
常用薬、アレルギー、かかり
つけ医療機関連絡先などを記
入したカード）を持たせる。

避難に備えて 家族が離れ
離れになった時の連絡方法と
して居住地から離れた親戚な
どをセンターとする連絡網を
つくる。
避難する時は、玄関に避難

先を書いたメモを残す。非常
持出品チェック係、赤ちゃん
係、身体の不自由なお年寄り
の係、電話連絡係など避難時
の家族の役割分担を明確にし
ておく。散歩を兼ねて避難場
所や避難経路を事前に下見し
ておくことが望ましい。
デマにまどわされないため
の正しい災害情報の入手手段
を用意する。正確な情報を得
るためにラジオは必需品。非
常持出品の中にラジオや乾電
池を常備しておく。

消防署からのお知らせ 地震に備える

4月の出動件数

火災	2件
救急	199件
救助	2件

環境問題

■環境市民会議に 参加しませんか

市では、「だれもが住んで
みたくなるまちづくり」を目
指して、豊かな環境をこれか
らも守り、良くしていくため
の計画（環境基本計画）を市
民の皆さんと一緒に考えてい
ます。環境市民会議は、この
計画づくりのために市民の皆
さんにアイデアを出していた
だく場です。

昨年度の会議では、市民の
皆さんが思っている日向市の

良いところ・悪いところにつ
いて情報を出し合ったり、実
際に現地を見たりして、いろ
んな意見をだしてもらいまし
た。今年度も多くの皆さんと
環境にやさしい取り組みを考
えるため、現在メンバーを募
集しています。

私たちの生活に身近な環境
問題ですので、興味のあるか
たはぜひ参加して、あなたの
意見をお聞かせください。
家庭や、地域、会社など、
それぞれの立場から日向市の
良好な環境について考えてい



グループ討議で自由な意見交換

きましよう。
なお、参加者は今後も随時
募集していきます。途中から
の参加でも歓迎しますので、
気軽にご参加ください。

■問い合わせ

環境整備課環境公害係（☎
内線2662・直通5312
256）



まとめた意見を発表

市民活動

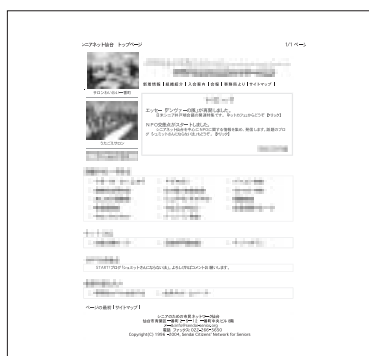
■子育てにやさしい まちづくり

前回は、高齢化社会が進む
中、高齢者自らが社会を支え
る担い手となるための環境づ
くりを努め、充実した高齢社
会づくりを目指している宮城
県仙台市のNPO法人を紹介
しました。今回は、高齢化社
会と並んで社会問題化しつつ
ある少子化の問題を地域の問
題としてとらえ、次代を担う
子どもの育成支援や子育て支
援活動を行っている市内のN

PO法人を紹介します。

NPO法人「日向・門川こ
ども遊センター」は、もとも
と日向門川おやこ劇場として
活動していましたが、役所と
の協働や地域と連携しなが
ら、さらに子どもの健やかな
成長と安心して子育てができ
る地域社会の実現を目指して
平成15年8月にNPO法人化
したものです。

主な活動内容は、①子ども
の育成支援、②子育て支援、
③演劇や音楽鑑賞活動です。
平成15年度は、親子運動会



21世紀の日向市を担 う子どもたちのために

NPO法人
日向・門川子ども遊セ
ンター
☎&☎:54-1635
[http://www12.ocn.
ne.jp/~kodomo-u/](http://www12.ocn.ne.jp/~kodomo-u/)

（5月）、人形劇団のはな公
演「あかずきんちゃん」、夏
休み史跡めぐり（8月）、お
母さんのための自分育て講座
（10月・12月計5回）、子育て
講演会「子どもが危ない！」
（1月）などの活動を行いま
した。

代表の黒木直美さんは、
「子どもの育成、子育て支援
は、行政だけで対応するの
ではなく、私たち自身が、子
どもたちが『わがまちでどん
なふうに育つて、大人になっ
てほしいのか』という夢を描

■問い合わせ

女性行政・市民活動推進室
（☎内線2218）

相談 & 税

■交通事故巡回相談

とき 6月18日（金）

10:30～14:30

ところ 中央公民館

■法律相談（要予約）

とき 6月10日（木）

10:00～15:00

ところ 社会福祉協議会

（☎52-1010）

■年金巡回相談

とき 6月9日（水）

10:00～15:00

ところ 青少年ホーム

■障害者相談

とき 6月9日（水）

10:00～12:00

ところ 障害者センター

（☎52-5434）

■介護保険の説明会

とき 6月21日（月）

10:00～

ところ 健康管理センター

問い合わせ 高齢者あんしん
対策室（☎内線2193）

■女性による

■女性のための相談

①面接相談（毎週木曜日）

②電話相談（月、火、木、金）

（☎55-1660）

とき 13:00～16:00

ところ 推進ルーム

「さんぴあ」

■人権・行政相談

とき 6月10日（木）

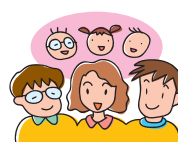
10:00～15:00

ところ 中央公民館

■今月の税の納期

市県民税（1期）

国民健康保険税（1期）



年金なんでもQ&A

Q. 国民年金は必ず加入しなければなら
ないと聞きましたが、20歳に
なると自動的に加入したことにな
るのですか？

A. 日本国内に住所のある20歳以上60歳
未満のかたはすべて国民年金に加入す
ることになっています。しかし、厚生年金
や共済組合に加入した時を除いて、退
職・結婚など異動があるたびに届出が必
要です。この届出をしないと、結果とし
て保険料未納期間を有することとなり年
金を受け取れなくなることもあります。
手続きや相談の際は、事前にお電話で必
要書類などをご確認ください。

■薬物乱用は「ダメ。ゼッタイ。」

薬物乱用とは
遊びや快感を求めるためにシンナーや覚せい剤などの薬物を使用すること。
たとえ1回の使用でも乱用にあたります。

主な乱用薬物としては
シンナー、覚せい剤、コカイン、大麻、向精神薬、合成麻薬などです。

薬物を乱用すると
薬物性の精神病、大脳の萎縮、幻覚、幻聴、妄想、失明、歩行失調、タンパク尿、貧血、染色体異常、肺ガンなど、様々な臓器障害が生じます。

依存症と耐性
何度でも繰り返して使いたくなる「依存症」という性質を持つています。
乱用する人は「快感を得るため」だけではなく、薬物が切れた時に感じるイライラや不安、禁断症状として現れる



身体的苦痛から逃れるために繰り返し使わざるをえなくなりますが、使用を繰り返していきううちに、それまでと同じ

量では効かなくなる「耐性」という性質があり、使用量や回数が増えていきます。

フラッシュバック（自然再燃）現象

薬物の乱用で一度幻覚や被害妄想などの精神病の症状が生じると、その後、治療によって表面上は回復しているかに見えても、ほんの小さなストレスや飲酒等が引き金になって、突然、幻覚や被害妄想などの症状が再燃するフラッシュバック（自然再燃）現象

■問い合わせ

薬物乱用防止指導員日向地区協議会（事務局・日向保健所内 ☎52-5101）

■痴呆予防教室です

「脳いきいき教室」受講者とボランティア大募集
痴呆になるか、ならないかは、皆さんの脳の使い方次第。言い換えれば、痴呆は生活習慣病です。痴呆は、生き方の総決算なのです。そして、予防することも、早期であれば治すこともできる病気なのです。

●対象者 60歳～80歳未満の人（教室受講者）
●定員 各会場20人（申込先着順です）
※ボランティアの人は年齢は問いません。教室の運営と一緒にやってみませんか。痴呆予防に関心のある人・やる気のある人大歓迎です。

●実施期間 月2回（8月～1月の6か月間）
●実施会場・日程（月/日）
①市民健康管理センター
10/8・22 8/6・27 11/9・24 12/11・26

②日知屋公民館
12/10・24 8/10・31 10/12・26 12/14・21 11/16・30 12/26 1/11・26
●時間 9時30分～12時
●内容 脳機能テスト、あなたの脳の健康状態を調べるものさしです。脳刺激プログラム、体操・レクリエーション・コーラス・手工芸・ゲーム・季節の行事・料理・陶芸など。

●参加費用 材料費を必要時に実費負担（1回500円程度）

■市民公開講座

「痴呆予防に効果的な脳活性化ゲームとは」
～脳の若返りに必要なエッセンス～
●講師 岩月脳活性デザイン研究所（愛知県豊田市）所長 岩月和人さん
●日時 7月7日（水）開場

午前9時30分 開演午前10時～午後0時30分
●会場 日向市中央公民館
●内容 【一部】講演会「痴呆予防に効果的な脳活性化ゲームとは」【2部】脳活性化ゲーム体験（※2部のみ定員60人、申込先着順です）
●申込・問い合わせ 市民健康管理センター（☎内線2182）



すこやか広場

乳幼児健診

●3か月児健診
日時／6月11日（金）
対象／平成25年3月生まれ

●7か月児健診
日時／6月18日（金）
対象／平成15年11月生まれ

●1歳児健康相談
日時／6月8日（火）
対象／平成15年5月生まれ

●1歳6か月児健診
日時／6月10日（木）
対象／平成14年11月生まれ

●3歳児健診
日時／6月4日（金）
対象／平成12年11月生まれ

※受付時間は、7か月児・1歳6か月児・3歳児／午後0時45分～1時30分、3か月児／午後1時～1時30分、1歳児／午前9時30分～10時です。母子健康手帳を忘れずに、市民健康管理センターへ。



川越 未来ちゃん
（切島山2）



菊池 陸斗ちゃん
（新財市）



森川 朋香ちゃん
（高見橋通り）

予防接種を受けましょう

お母さんが子どもにプレゼントした、病気に抵抗力（免疫）は、自然に生後3か月まで、麻疹は生後12か月までと言われ、この時期を過ぎると、子ども自身で免疫を築くことが難しくなります。この時期を過ぎると、子ども自身で免疫を築くことが難しくなります。この時期を過ぎると、子ども自身で免疫を築くことが難しくなります。

※「生後3か月から中学生までの予防接種」

子育てサポート

説明は分かりやすく具体的に ①伝わりにくい親の気持ち②親の言うことを間違えて理解している③具体的にでない言葉は分かりにくい

子どもの食生活と異常心理 ①原因が分からず体の不調を訴える②食べ物アレルギー③拒食症、過食症

豊かな情操を育てる ①情操を育てる2つの面②情操はお母さんとのふれあい③親の感情（心）が子どもの情操を育てる決め手

知的遊びのねらいその1 ①知的遊びとは②知的遊びのねらい③知的遊びで大切なこと

日向市保育協議会（☎53-5857）
電話が続けてあった場合は、テープの巻き戻しに数秒ほど時間を要します。

こちら編集室

▼広報ひゅうが6月号をお届けします。今月の表紙は「砂の造形大会」。予定していた日程が雨で延期となり、締切りギリギリの撮影でした。デジタルカメラで対応。〈K〉の新しい秘密兵器です。▼広報ひゅうがはDTPといってパソコンで作っています。写真はスキャナーで取り込むんですが、デジタルだと、取り込みが簡単。このカメラは、〈K〉の強い味方になってくれるのです。▼ところで、特集した海のごみ。深くは掘り下げることはできませんでしたが、リサイクルも含めて関心をもってもらいたい企画したものです。使い捨てをしないで、少しでもごみを出さない心がけが大事ですね。そろそろ梅雨の時期。しばらくの我慢です。梅雨があけると、日向市にまぶしい季節がやってきます。海開きが「待ち遠しいですね。」

〈K〉

4月中の交通事故

人身事故	死亡	負傷者	物損事故
56件	0人	73人	73件
(+19)	(±0)	(+25)	(-13)

～止まって確認！無事故に挑戦～

日向市の人口と世帯（H16.5.1.現在）

人 口	59,011	人	〈 +129〉
男	27,770	人	〈 +77〉
女	31,241	人	〈 +52〉
世帯数	22,863	世帯	〈 +126〉
転 入	481人	転 出	366人
出 生	51人	死 亡	37人
面 積			117.56km ²

お知らせ

下水道排水設備工事責任技術者試験の実施

①下水道排水設備工事責任技術者試験の実施

下水道の機能を十分生かすために排水設備の工事は、責任技術者のいる指定工事店で行うことになっています。

この責任技術者の試験が次のとおり実施されます。

●日時 11月14日(日) 午前10時～午後1時(受付9時)

●会場 延岡市社会教育センター

●受験料 5000円

●申込書の配布 7月12日(月)～

●受験申込の受付期間 8月2日(月)～8月13日(金)

◇ ◇

②受験講習会の開催

試験前に受験者を対象とした受験講習会を開催します。

●日時 10月7日(木)、8日(金) 午前10時～午後3時。いずれか1日受講。

●会場 延岡市社会教育センター

●受講料 5000円(テキスト代を含む)

●問い合わせ ①②とも下水道課(☎54-4175)

インターネットで雨量及び河川水位の情報提供

●提供内容 県が管理する雨量及び河川水位の速報値／雨量Ⅱ125か所、河川水位Ⅱ107か所

●利用方法 インターネットを利用することで、いつでもリアルタイムの情報が得られます。豪雨や台風時の防災情報として利用してください。

●アクセス 「宮崎県の雨量・水位観測情報」アドレス <http://kasen.pref.miyazaki.jp> または、県庁ホームページの「宮崎県消防防災情報」の「リアルタイム情報」からもアクセスできます。

児童手当の現況届は期間内に

現在、児童手当を受けている人は毎年6月に養育の状況などを届け出る「現況届」を提出する必要があります。この「現況届」を提出しないと、6月分以降の児童手当の支給を受けることができなくなります。該当する人には5月下旬に案内を送付しますので必要書類を添えて、6月1日(火)～6月30日(水)までに福祉事務所17番窓口で手続きしてください。

なお、6月10日(木)に5月までに認定された人の6月定期支給(2月～5月分)を振り込みます。

詳しくは、福祉事務所児童母子係(☎内線2164)へ。

ご存じですか？福祉制度

◎児童扶養手当

父と生計を同じくしていない児童(18歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある者。障害者は20歳未満)を監護・養育している人に手当を支給し、児童の福祉の増進を図るものです。支給要件がありますので、手続きを希望する人は、まず、ご相談におこしください。

◎母子家庭医療費助成制度

父と生計を同じくしていない家庭に対し、医療費の助成を行うものです。

●対象 20歳未満の児童を扶養している配偶者のない人及び前記の者に扶養されている児童(18歳に達した日以後、最初の3月31日までの間にある者) ※ただし、所得制限があります。

●助成額 1人当たり、1か月の保険診療による合計額から1000円を差し引いた額 ◎母子家庭・父子家庭・及び

寡婦家庭生活支援員派遣事業

母子・父子家庭や寡婦の人が、病気で日常生活を営むのに支障がある場合や、出張、冠婚葬祭などで子どもの生活が一時的に見られなくなった場合などに、家庭生活支援員(ホームヘルパー)を一時的に派遣するものです。事前に登録が必要です。

これらの制度等に関するお問い合わせは、福祉事務所児童母子係(☎内線2164)へ。

浄水場の見学や修理サービス(水道週間)

毎年6月1日から7日まで、「水道週間」です。水道課では、市民に信頼される、より質の高い水道をめざして、安全で良質な水を安定的に供給できる水道の整備に努めています。

水道週間にあわせて次の行事を開催します。

1. 権現原浄水場(大字塩見)の見学

●日程 6月1日(火)～6月7日(月)

●問い合わせ 同浄水場(☎54-5500)

2. 軽微な修理サービス ●内容 蛇口パッキングの取り替え(無料)。

て文書の写しの交付によるものです。

◎不服申立ての処理状況

不服申立て1件は、市の意思形成過程情報及び事務事業執行情報に該当することを理由に不開示とした決定を取り消し、開示を求めるものでした。市長は、第三者で構成する審査機関である日向市情報公開審査会へ諮問し、その答申を受けて棄却の決定を行いました。

情報公開制度のしくみ、開示請求の手続き等については、日向市ホームページ内「市民の便利帳」にも掲載しています。

●問い合わせ 総務課文書法規係(☎内線2227)

募集

ミニバレーボール夜間リーグ

●とき 平成16年7月12日(月)～平成17年2月下旬(予定) 午後7時～(一部を除く毎週月曜日)

●ところ 日向市体育センター

●参加資格 市内在住であり、女性だけで構成されているチームであること。チーム

でスポーツ安全保険に加入していること。

●競技部門 女子39歳以下、女子40歳代、女子50歳代、女子60歳以上。

●申込期限 平成16年6月25日(金) ※申込多数の場合は、定員になり次第、先着順で締め切ります。

●申込・問い合わせ 社会体育課(☎内線2452 ☎54-2189)

中小企業技能センターカルチャー講座

グラスアート教室

●日時 6月19日(土) 午前10時～12時

●定員 30人 ●受講料 1500円(材料費込)

●対象者 小学校高学年から高齢者までどなたでも。

グラスアートとはステンドグラス風の作品を簡単にできるように考案したものです。

●申込・問い合わせ 日向地区中小企業技能センター(☎55-1116)へ電話でお申し込みください。

プールの監視員

●年齢 18歳以上(高校生を除く)

●期間 7月18日(日)～8

月31日(火)

●募集人員 10人程度

●賃金 日額6000円

●締切 7月2日(金)

●申込・問い合わせ 社会体育課(☎内線2452) または、日向市公共施設管理公社(☎54-7174)

日向ひまわりフォーラム実行委員

日向市では、男女が共に素敵に生きるための社会づくりを目的として、毎年度、市民による実行委員会を発足させ、『日向ひまわりフォーラム』を開催しています。この実行委員を募集します。

実行委員会では、男女共同参画社会づくりの施設である“推進ルームさんびあ”を拠点として、平成16年度のいろいろな行事のメニューを企画し実行に移していきます。

フォーラムではこれまで、様々な講座、コンサート、映画会等に取り組んできました。今年度のフォーラムに、あなたのアイデアと行動力を生かしてみませんか？

●申込締切 6月30日(水)

ただし、その後の加入や申し込みの詳細については、申し込み先にご相談ください。

●申込・問い合わせ 企画課

女性行政・市民活動推進室(☎52-1453)、推進ルームさんびあ(☎50-0300)へ。

日向ひまわりレディ

日向ひまわりレディを募集します。日向ひまわりレディは8月から1年間、日向市のキャンペーンレディとして観光宣伝やイベント等のお手伝いをしていただきます。7月31日の日向ひよつとこ夏祭り

で就任式を予定しています。●応募資格 日向市に在住、または勤務する満18歳以上の女性で、主催者が依頼する各種行事に1年間支障なく参加できる人。

●選考基準 明るく元気な人、健康で積極的な人。

●入賞 日向ひまわりレディ3人

●賞金 10万円

●募集期間 6月1日(火)～6月30日(水)

●問い合わせ 日向市観光協会(商業観光課内☎内線2638)へ。

宮崎公立大特別選抜キヤンパスガイド参加者

特別選抜(社会人、私費外国人留学生、帰国子女、中国引揚者等子女対象)を志願す

●問い合わせ 日向管工事協同組合(☎52-2556)

日向市情報公開制度の運用状況

情報公開条例の規定に基づき平成15年度の運用状況について公表します。

■開示請求等の件数と決定状況

開示請求	決定の状況				決定に対する不服申立て
	開示	部分開示	不開示	不存在	
3件	3件	1件	1件	1件	1件

※請求件数と決定状況の件数の合計が一致しないのは、一件の請求に対して決定の内容が分かれたものがあるためです。

◎開示請求文書の主な内容

開示請求文書を執行機関別にみると、すべて市長部局が所管する文書となっており、主な内容は環境保全協定書、市の損害賠償事故に関する記録文書、市長の行事出席に関する文書などでした。

開示の方法としては、すべ

るかたを対象にしたオープンキャンパスを開催します。

●日時 平成16年7月31日(土) 午後1時～午後3時(受付は午後0時30分から)

●場所 宮崎公立大学研究講義棟2階201中会議室

●内容 特別選抜概要説明、体験学習、学内見学等。

●申込・問い合わせ 電話、またはEメールにて住所、氏名、性別、電話番号を書いて、7月30日(金)までに宮崎公立大学学生課へ(☎0985-120-2000、E-mail:nyusio@miyazaki-nu.ac.jp)。

身体障害者補助犬の貸付希望者(無償)

平成16年度身体障害者補助犬の貸付希望者を募集します。

●貸与予定頭数 2頭程度

●申込書提出期限 平成16年6月25日(金)

●問い合わせ 詳しくは、福祉事務所障害福祉係(☎内線2171)または宮崎県障害福祉課(☎0985-32-4668)へ。





COVER MESSAGE

5月23日、お倉ヶ浜海水浴場で開かれた「砂の造形大会」。市内外から、学校や育成会など団体10チーム、家族など個人22チームの約600人が参加して、盛大に開かれました。日向かぼちゃ会（橋口秀徳会長）が開いたものです。今年で17回目。参加者たちは、お倉ヶ浜の自然を満喫しながら、親子でふれあい。子どもといっしょにお父さんも、額に汗して作品作りに熱中していました。



NO.589

●編集●

日向市役所総務課

〒883-8555 宮崎県日向市本町10番5号

☎0982-52-2111

●印刷●

(有)第一印刷

日向市ホームページ <http://www.city.hyuga.miyazaki.jp/>



この広報紙は再生紙を使用しています。